

西河技術経営塾研究科前期 講義録 TA13

作成：瀧川 淳

**日時**：平成 29 年（2017 年） 12 月 12 日（火）午後 4 時 45 分 ～ 午後 5 時 45 分

**場所**：アーネスト育成財団内会議室（渋谷区代々木 1-57-2 ドルミ代々木 704 号）

**講師**：小平和一郎

**研究生**：瀧川 淳

**講義名**：(TA13)<sup>1</sup>「研究課題論文、財団評議員会向け成果発表、2018 年 1 月度日本開発工学会のエンジニアリング・ブランド研究会について」

## 講義内容

### 1. 概要

第 13 回目 (TA13) の講義 (研修) を行った。内容は以下の通り。

- ・12/13 (水)、財団評議員会における成果報告の内容確認 (A4 頭紙 1 枚、これまでの研究ノート抜き刷り 4 種、表彰に関する資料)

- ・1/22 (月)、エンジニアリング・ブランド研究会における発表の内容確認 (技術シーズから探る潜在ニーズ、エンジニアリング・ブランド構築のプロセス分析)

- ・これまでの研究ノートの集大成から研究課題論文テーマの絞り込み

### 2. 小平からの要望とフィードバック

#### (1) 要望

今回提出を受けた論文では、現時点で 23 ページとテーマが広く、多すぎる。研究テーマとしてはもっと絞り込んだ内容にすべきである。

#### (2) フィードバック

現状の内容から、下記 3 つ程度に振り分け、それぞれを研究すべきだが、来月の発表には下記 (イ) から取り組むとよい。

- (ア) 成分ブランドとエンジニアリング・ブランドの機能比較

- (イ) 技術シーズで探る潜在ニーズ (需要表現とエンジニアリング・ブランドの比較)

- (ウ) エンジニアリング・ブランドを活用したマーケットコミュニケーション、ビジネスモデルづくり、市場創生

### 3. 次回までの宿題 (前回から同様の内容で継続)

- (1) 第 17 章についてアジェンダの完成 (担当講義回まで推敲)

- (2) 上記研究課題について引き続き推敲 (論文スタイル)

### 4. 次回日程

- (1) 次回日程 論文に着手し、2018 年年明けにメールで提出

#### (2) 参考資料

『戦略的ブランド・マネジメント 第 3 版』(2010 年)『戦略的ブランド・マネジメント』(2004 年)、ケビン・レーン ケラー著 東急エージェンシー

『コトラーのマーケティング 4.0 スマートフォン時代の究極法則』(朝日新聞出版、2017 年)

『BtoB 事業のための成分ブランディング - 製品開発と組織購買への応用』(余田拓郎、中央経済社、2016)

以 上

---

<sup>1</sup> (注) TA01 : TA とは、Takigawa のこと。01 は、1 回目。第 2 回は、TA02 となる。